

■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831
 ホームページアドレス <http://www.hokotashakyō.or.jp>



小児救急講座

開催

小児救急講座



1月26日(火)老人福祉センターともえ荘において、小児救急講座を開催しました。銚田市役所健康増進課より高野保健師、銚田消防署より滝田救急救命士を講師にお招きして、乳幼児期の心の発達や関わり方の説明・緊急時の対応など実技を交えた講座となりました。

15名の方にご参加いただき、子育てについてみんなで一緒に考えるきっかけづくりができました。

目 次

- P 2 銚田市社会福祉協議会役員・委員
- P 3 社会福祉協議会が取り組む主な活動内容
- P 4 平成28年度銚田市社会福祉協議会事業計画/予算
- P 5 トピックス
 - ・銚田市高齢者芸能発表会
 - ・銚田市ボランティア連絡会交流会
 - ・子育てサロン親子遠足
- P 6 / 7 福祉の「め」
- P 8 銚田市ファミリーサポートセンター
介護用品支給事業
- P 9 お知らせ/善意銀行
 - ・心配ごと相談所開設
 - ・読み聞かせボランティア募集
 - ・銚田市高齢者いきいきスポーツ大会参加者募集
- P 10 保育所(園)・幼稚園児の作品
手と手をつなぐ地域づくり
諏訪小学校区



委員長
飯 塚 經 廣



委員長
築 場 吉 法



委員長
田 島 隆 勝



委員長
長 峯 薫



会 長
鬼 沢 保 平

ともえ荘運営委員会

ボランティア活動
センター運営委員会

調査広報委員会

企画財政委員会

銚田市社会福祉協議会役員・委員

理 事

会長 鬼沢保平(借宿)
副会長 米川宗司(借宿)
理事 方波見久(中居)
中 山 勝久(徳宿)
川 澄 信 治(造谷)
荒 野 吉 生(銚田)
大 庭 作 蔵(上富田)
坏 山 敏 弘(銚山)
大 田 槻 たみ子(当間)
大 槻 誠 柏(熊)
大 野 正 男(銚田)
青 野 薫(塔ヶ崎)
長 峯 正 薫(塔ヶ崎)
小 沼 喜 勝(造谷)

常務理事

監 事

渡部 啓一(鹿田)
志 藤 明 誠(大竹)
箕 輪 男 居(中居)

評 議 員

入江 晃(鹿田)
井 川 省 樹(箕輪)
富 田 三 箕(箕輪)
木 村 和 利(紅葉)
大 盛 弘 子(銚田)
平 野 美 代 子(銚田)
内 田 鏡 子(銚田)

菅山 義彰(箕輪)
北澤 洋(借宿)
浅倉 雄(上幡)
寺 西 光 雄(上幡)
高 塚 達 也(徳宿)
野 村 征 樹(上太田)
郡 司 政 義(梶山)
勢 子 政 衛(飯名)
田 口 忽 美(佐田)
高 栖 美 佐(子居)
風 間 守 信(中居)
磯 山 博 信(安房)
山 口 泰 子(徳宿)
真 家 吉 市(借宿)
遠 藤 忠 弘(上富田)
長 津 博 史(徳宿)
大 川 正 典(上宿)
米 谷 武 士(上宿)
菅 沼 孝 弘(勝下)
小 塚 克 則(大竹)
飯 塚 敏 雄(当間)
高 崎 廣 夫(安房)
横 田 昭 夫(大田)
細 谷 經 廣(荒地)
飯 塚 吉 法(塔ヶ崎)
中 島 庸 介(鳥栖)
竹 内 礼 子(鳥栖)
関 原 俊 夫(箕輪)
中 島 庸 介(塔ヶ崎)
○ 田 島 隆 勝(銚田)
◎ 田 島 隆 勝(銚田)
勢 子 政 義(梶山)
石 山 ちい子(烟田)
山 口 泰 子(徳宿)
磯 山 博 信(安房)
米 川 正 典(子居)
北 澤 與 志 雄(上宿)
菅 谷 與 志 雄(上宿)
木 村 和 利(紅葉)
富 田 省 三(箕輪)
飯 島 武 夫(汲上)
中 山 太 喜 子(徳宿)
大 庭 作 蔵(上富田)
◎ 方波見久(中居)
◎ 長 峯 薫(塔ヶ崎)

企画財政委員会

調査広報委員会

井 郷 智 恵 子(江川)
中 根 正 子(安房)
大 山 正 子(常磐)
加 藤 和 栄(大竹)
平 沼 礼 子(鳥栖)
藤 枝 多 恵 子(銚田)
小 室 紀 代(二重)
小 原 と き 子(安房)
榊 原 俊 夫(箕輪)
関 原 俊 夫(箕輪)
◎ 中 島 隆 勝(銚田)
◎ 田 島 隆 勝(銚田)

ボランティア活動
センター運営委員会

ともえ荘運営委員会

◎ 築 場 吉 法(荒地)
◎ 高 栖 美 佐 子(烟田)
関 根 源 三(上釜)
大 槻 た み 子(当間)
山 口 泰 子(徳宿)
長 峯 正 俊(申挽)
上 吉 原 由 紀 江(箕輪)
細 野 良 治(飯島)
磯 山 博 信(安房)
井 上 育 子(上宿)



◎ 委員長 ○ 副委員長

社会福祉協議会が取り組む主な活動内容

周知・啓発事業

- 社協だよりの発行
- ホームページの運営
- 社会福祉大会の開催

自主財源の確保

- 会員加入の促進
- 赤い羽根共同募金運動
- 善意銀行の運営



ボランティアの育成と推進事業

- 腕まくり講座
- ボランティアスキルアップ講座
- ボランティアグループ活動助成事業
- 福祉体験支援事業
- 福祉活動校支援事業



児童福祉推進事業

- ウェルフェアサマースクール事業
- ファミリーサポートセンター事業



高齢者福祉推進事業

- ひとり暮らし高齢者サロン事業
- 介護用品支給事業
- 高齢者の健康づくり推進事業



障害者（児童）福祉推進事業

- 地域活動支援センター「のぞみ」運営
- 地域活動支援センター「スマイルハウス」運営



ひとり親世帯等支援事業

- 新入学児童祝金事業

低所得者福祉推進事業

- 緊急入院時用具支給事業
- 緊急食材貸付支援事業
- フードバンク事業

地域・在宅福祉推進事業

- 心配ごと相談事業
- 地域福祉活動助成事業
- 小地域福祉活動事業
- いきいきサロン事業

居宅介護事業

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 特定相談支援事業



◆平成28年度 銚田市社会福祉協議会事業計画◆

基本方針

生活困窮者自立支援法の施行や介護保険制度の改正など、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化しています。特に、国・県では日常生活圏域に着目した地域包括ケアシステムの構築を掲げており、認知症高齢者の増加、高齢化率のピークを迎える2025年（平成37年）を視野に入れた取り組みが今後さらに本格化する見込みです。このような中、銚田市社会福祉協議会では、住民参加による助け合い活動の推進を図るため、地域の福祉力を高める取り組みや各種生活支援サービスの構築を図り、その基盤となる地域を一体化した自主性・主体性に基づく、地域づくりを推進します。

重点施策

- (1) いきいきサロン事業を拡充します。
- (2) 災害ボランティアセンター設置に向けた取り組みを進めます。
- (3) 小地域福祉活動モデル地区の事業推進を図ります。

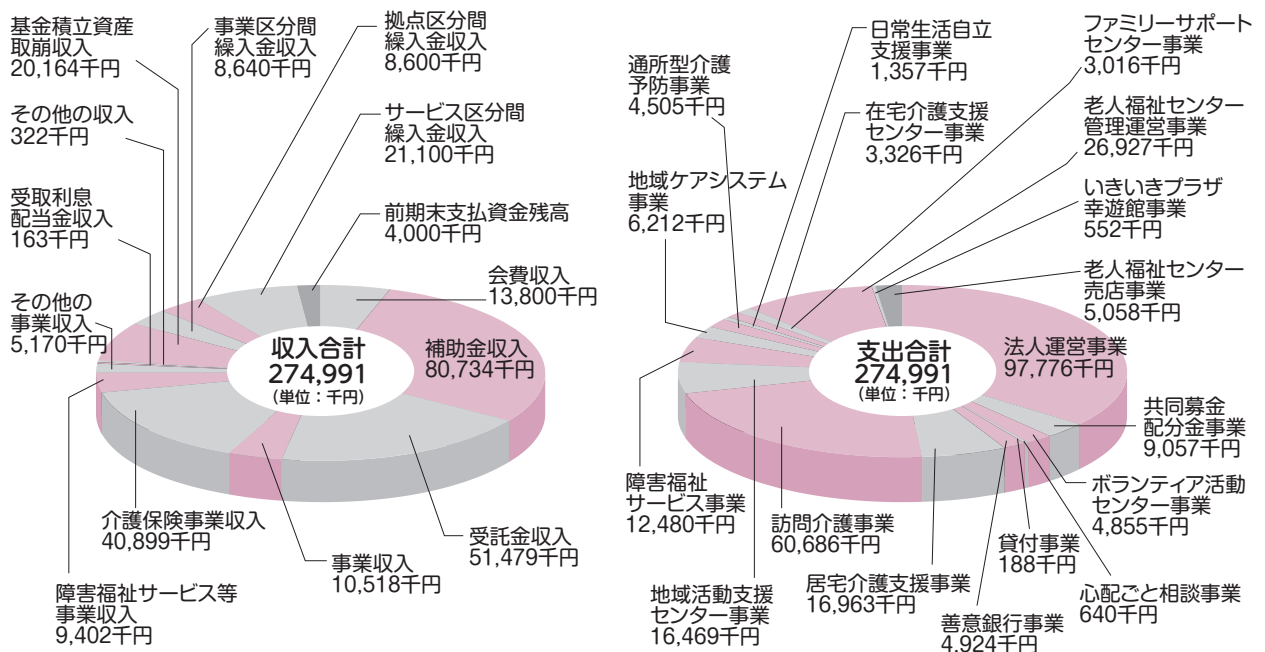
基本目標 1 気づく：情報提供や意識啓発を通して、地域の課題に対する関心を高めます。

基本目標 2 育てる：知識や技術を学ぶ機会の提供、地域活動への支援等によって地域福祉の担い手を育成します。

基本目標 3 つなげる：地域活動における多様なネットワークの構築に取り組みます。

基本目標 4 支え合う：住民相互や地域団体、社協や行政による支え合いの仕組みの構築を図ります。

◆平成28年度 銚田市社会福祉協議会予算◆



トピックス

●● 銚田市高齢者芸能発表会開催

2月5日（金）に銚田市高齢者クラブ連合会主催による銚田市高齢者芸能発表会が、市内高齢者クラブ会員280名の参加により盛大に開催されました。

この日は、68組が発表を行いました。歌はもちろん、舞踊、オリジナルダンスなど日頃の練習の成果を発揮され、会場を大いに盛り上げました。

また、お話をしながら、会員の相互交流や親睦を図り、楽しい一日を過ごすことができました。



高齢者クラブでは、随時、会員の募集を行っています。連合会事業や、支部事業の他、各地区においても、奉仕活動や健康増進事業、レクリエーション事業などを展開し、仲間と楽しく過ごしています。

興味のある方は、是非地元の高齢者クラブに加入し、活動に参加してみませんか。日常を更に豊かに過ごすことが出来るのではないかと思います。



●● ボランティア連絡会 交流会

2月26日（金）ボランティア連絡会の交流会が会員51名の参加により、水戸市偕楽園で行われました。

日頃は会う機会のない会員同士、自己紹介や活動報告をすることで、他の活動への関心も高まったのではないかと思います。

ボランティア会員の皆さんには、社協事業をはじめ、日頃から地域において多様な活動でご協力いただいております。益々、地域との交流の輪が広がることに期待します。

●● ハッピー子育てサロン親子遠足

3月4日（金）ファミリーサポートセンターは子育てサロン行事の一環として、子育て中の保護者の方にお集まりいただき、水戸市にある「わんぱく水戸」に行ってきました。

プレイルームやサロン室などの設備が充実し、子どもを自由に遊ばせながら、保護者同士の交流を図ることができ、ゆっくりとした時間を過ごすことができました。



福祉の「め」

家族のきずな



野友小 5年
浜 田 愛 依

私は四さいのとき、皮ふ筋えんという、筋力が低下して、歩行がこんなんになってしまふ、重い病気にかかってしまいました。

母は弟を出産したため、病院には来てもらえず、たった一人の入院はともさびしく不安でした。そんなとき、祖父や祖母が毎日お見まいに来てくれました。父も夜きん明けても、来てくれました。母からももらったお守りも心の支えになり、元気がもらえまし

た。ある日のこと、先生から「ねたきりになってしまふかもしれません。」

と、言われたのです。私はとてもショックで、悲しさのあまりなみだが止まりませんでした。しかし、それがきっかけで、家族のところへ帰りたい気持ちが強くなり、リハビリや点てきのいたみながまんしました。そのかいがあって、入院してから半年後に、退院することができました。

やっと家にもどれ、父や母ともゆつくり過ごすことができました。本当に安心した気持ちでいっぱいでした。その日は、家族みんながそろったお祝いに、家でおすしを食べました。祖父、祖母、父、母、妹に加え、生まれたばかりの弟、そして私の七人がみんな

笑顔の中で食べたおすしの味は、特別おいしかったです。体育で、なわとびや鉄棒、タグラグビーに進んで取り組んだり、銚田マラソンに二年連続完走したりするほど、気力も体力も成長した今、改めて感謝の気持ちを最愛の両親に伝えたいです。

「お父さん、お母さん、これまで私が病気で大変だったとき、いろいろと面どうを見てくれたおかげで、ここまで元気に過ごせるようになりました。本当にありがとうございます。」

一人一人が やわらかく



青柳小 5年
塙 聖 美

お皿は、床に落ちると割れてしまいます。しかし、落ち

る場所がやわらかいとどうでしょう。お皿は割れません。これは、人も同じです。やさしく受け止めたなら割れずにくすむお皿も、かたくなにきびしく対応すれば、人間関係も

ひどい場合は、二度と直せなくなってしまう。人間関係は、もののように一度割れたら、接着剤では直せないの、とても難しいです。

私も、人間関係という大きなかべに戸惑うことがあります。今思うととても小さなことで、ケンカは始まりました。その時に、私には「許す」という選たくは少しもありませんでした。結局、先生に言われて仕方がなく仲直りをしました。当然、私の気持ちはすっきりしませんでした。今は、ケンカをしてしまった相手とは仲良くしてありますが、相手を許せなかった自分を後悔しています。許す気持ちがあれば、もっとすがすがしい気持ちになっていたと思います。

す。私は、この出来事からこれからは自分がやわらかくならない、と考えるようになりました。

私には、大切な人がたくさんいます。だからこそ、気を付けなければいけないのです。しかし、つい忘れてしまうことがあり、知らない間に誰かを傷つけてしまうことがあります。だから、いつでも相手の立場を考えながら過ごしていきたいと思います。そして、私自身はもちろん、みんなもそう心がければ仲良く生活することができるとは思います。

みんなが笑顔で、幸せに暮らしていけるように、相手のことを考えられる「やわらかい自分」でいたいと思います。



介護施設を 見学して



5年 佐藤 ひびな
小 串挽

「見えない！」

一学期に福祉の学習で車いすやアイマスク体験をしました。実際に体験してみると、生活の不自由さなどいろいろなと考えさせられました。もっと福祉のことが知りたいと思いい、夏休みを利用して、友達のお母さんが働いていた介護施設の「玉造の里」を見学することにしました。

施設に入るとおじいちゃんやおばあちゃんが作ったり書いたりした作品がありました。さらに歩いていくと部屋がたくさんありました。許可を取って中を見せてもらうと、

物がたくさんある部屋とない部屋がありました。その理由は、物を置いておくと「ここに居てもいいんだ。安心できる。」と思うそうです。逆にない人は、「なぜ自分がここに居るのだろうか。家に帰らなくては。」と思って、荷物をまとめて帰ろうとするそうです。次にトイレを見ると、

手すりがたくさんありました。目が見えない人や足が不自由な人のためです。またお風呂場にも手すりがついていました。食事に関しても私たちの給食と同じようにメニューが決まっています。おかゆにするなど、お年寄り一人一人に合った食事を工夫してしていました。

私は、介護施設をくわしく見学して「感情だけは、だれも消えない。」と思いました。自分の家族さえも忘れてしまったお年寄りもいます。その中の一人のおばあちゃんが

私に何回も「勉強がんばれよ。負けんじゃないよ。」と言ってくれました。その言葉がともうれしかったです。私にもおばあちゃんがあります。いつまでも元気でいてほしいです。そして、やさしさを忘れずにみんなを支え合って生きていきたいと思います。

福祉体験を通して



6年 山 上 侑 菜
小 白鳥西

六月にインスタントシニア体験とブラインドウォークを行いました。

インスタントシニア体験とは、手足におもりをつけて体を動きにくくさせたり、見えにくくなるようなゴーグルを

付けたりして、高齢者の不自由さに少しでも近づき理解を深める体験です。私はアイマスクをした瞬間から不安になりました。階段では、これまでに感じたことがない恐怖におそわれました。手を引いてくれるパートナーがいなければ何もできません。二つの体験を経て、障害のある人たちの大変さが痛いほどわかるようになりました。

インスタントシニア体験を活かす場面が近づいてきました。高齢者通所施設「ゆんたく」での交流会です。

高齢者の方々が何らかの不自由さを抱えていることが分かっていたので、高齢者との交流で遊ぶときや話すときには、高齢者の方の気持ちや優先することに気をつけながら交流しました。

例えば、遊ぶときには高齢者の方にも楽しんでもらえるような内容を考えたり、高齢

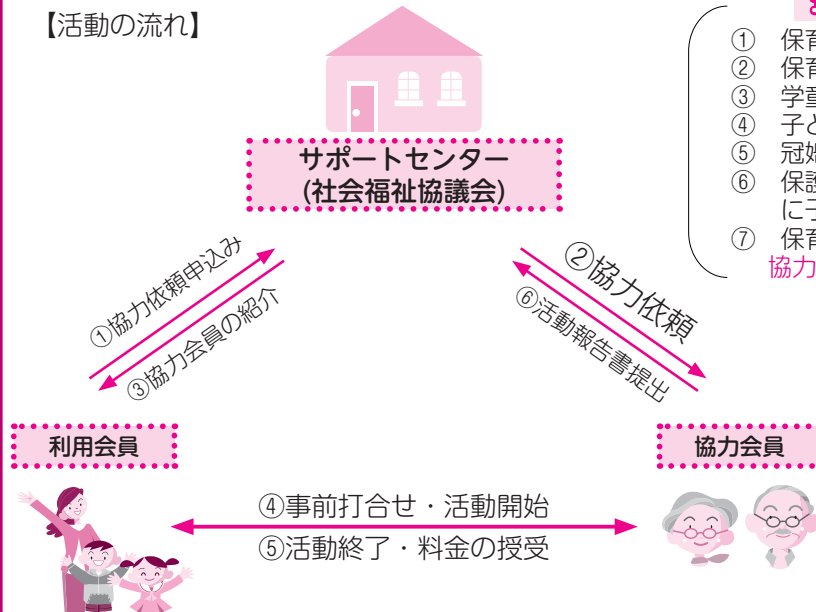
者が得意とすることを教えてもらったりしました。また、話をするときには、高齢者の方でもわかってもらえるような話題で話すようにしました。実際に高齢者の方々と接してみても、自分が思っていたとおりにいったこともありましたが、うまくいかないこともありました。こういった経験をを通して高齢者と接したりするときには、思いやりややささをもつて接することが大切なことだと強く感じました。



銚田市ファミリーサポートセンター

銚田市ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けが出来る方（協力会員）と子育ての手助けをして欲しい方（利用会員）が会員となり、お互いに助け合って活動する相互援助組織のセンターです。実施主体は銚田市、運営は社会福祉協議会が行っています。

【活動の流れ】



援助活動の内容

- ① 保育施設等の送迎
 - ② 保育施設への送迎及びその後の預かり
 - ③ 学童保育等からの帰宅後の援助
 - ④ 子どもの病気（軽度）時の援助
 - ⑤ 冠婚葬祭等外出時の子どものお預かり
 - ⑥ 保護者の育児ストレス軽減や自己啓発の為に子どもを預かること
 - ⑦ 保育園等の休園日等の援助
- 協力会員宅での援助が原則となります。

利用日・時間	利用料金
基本活動日 月曜日～金曜日 午前7時～午後7時 1時間当たり	700円
基本活動日外 (年末年始は除く) 土・日・祝日 早朝・夜間	1時間当たり 800円

利用会員ってどういう人？

◎市内に居住又は勤務し、生後6ヶ月から概ね中学校就学前までのお子様を持つ方。

協力会員ってどういう人？

◎市内に居住し、心身ともに健康で地域の子育てに関心のある方（20歳以上概ね65歳未満）。

随時会員募集を行っています。また登録料は無料です。

介護用品支給事業

赤い羽根
共同募金

高齢者などの身体の衛生、清潔の保持及び介護者の経済的負担を軽減することを目的とし事業を実施しております。なお、この事業は市支給分と社協支給分の2本立てで実施しています。

対 象 者	銚田市に住所を有し、対象者が属する世帯の構成員全てが前年度住民税年額5万円以下で、下記のいずれかに該当する方。(生活保護世帯は除く。)	
	市 支 給 分	社 協 支 給 分
	1. 介護保険制度の要介護認定において、要介護4以上と認定され、かつ、常時おむつを必要とする在宅の満65歳以上を介護する方または特定疾病に該当する在宅の満40歳以上65歳未満を介護する方 2. 体幹機能障害2級以上又は下肢機能障害2級以上により身体障害者手帳の認定を受けた、常時おむつを必要とする在宅の満65歳以上を介護する方	1. 介護保険制度の要介護認定において、要支援1以上と認定された、満65歳以上の在宅者で、かつ、常時失禁状態にある方。 2. 介護保険制度の特定疾病による要介護認定において、要支援1以上と認定された、満60歳以上65歳未満の在宅者で、かつ、常時失禁状態にある方。 3. 体幹機能障害又は下肢機能障害により身体障害者手帳3級以上と認定された、満60歳以上65歳未満の在宅者で、かつ、常時失禁状態にある方。
支 給 金 額 (クーポン券)	3,000円/月(上記1又は2の方) 6,000円/月(住民税非課税世帯であって上記1の方)	1,500円/月
支 給 対 象 品 目	1. 紙おむつ 2. 尿取りパッド 3. 使い捨て手袋 4. 清拭剤 5. 介護用品	
取 扱 事 業 者	市内介護用品支給券取扱事業者	

※申請後、身体状況や世帯状況により支給額が決定されます。上記支給金額は、介護用品支給券（クーポン券）として四半期毎に支給されます。
なお、支給券の配付につきましては、民生委員のご協力を得て該当者に配布しています。

赤い羽根
共同募金

このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

お知らせ

心配ごと相談所を開設しています 平成28年度 銚田市心配ごと相談所日程表

地区	銚田地区	旭地区	大洋地区
開催場所	銚田中央公民館	学習等供用施設	大洋公民館
相談日 (第3木曜日)	4月21日(木)	5月19日(木)	6月16日(木)
	7月21日(木)	8月18日(木)	9月15日(木)
	10月20日(木)	11月17日(木)	12月15日(木)
	1月19日(木)	2月16日(木)	3月16日(木)
予約先及び お問合せ先	社協 銚田本所 ☎32-5831	社協 旭支所 ☎37-3571	社協 大洋支所 ☎34-5200

※弁護士による無料法律相談です。
※相談時間は、午前10時45分～午後3時00分です。
※定員13名になり次第締め切りとさせていただきます。

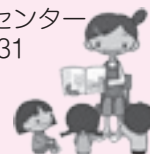
読み聞かせボランティア 「どんぐりの会」会員募集!

～想像力を豊かにし、
思いやりの心を育てます～

市内小学校や図書館等で読み聞かせを行っています。

興味のある方は、下記までお問合せください。

〒銚田市社会福祉協議会内
ボランティア活動センター
(月～金) ☎32-5831



銚田市高齢者いきいきスポーツ大会 参加者募集

<旭地区大会>	<銚田地区大会>	<大洋地区大会>
参加資格 旭地区在住で60歳以上の健康な方 種目 ○輪投げ・クロッキー・グラウンドゴルフ 開催日 4/27(水) 9:00～ 申込締切 4/20(水) ○ペタンク 開催日 5/18(水) 9:00～ 申込締切 5/11(水) 開催場所 旭スポーツセンター 参加費 200円/人 申込先 市社会福祉協議会 旭支所 ☎37-3571	参加資格 銚田地区在住で60歳以上の健康な方 種目 ○輪投げ・クロッキー・ゲートボール・ ペタンク・グラウンドゴルフ 開催日 6/8(水) 9:00～ 申込締切 5/25(水) 開催場所 銚田総合公園 参加費 200円/人 申込先 市社会福祉協議会 銚田本所 ☎32-5831	参加資格 大洋地区在住で60歳以上の健康な方 種目 ○輪投げ・グラウンドゴルフ 開催日 5/12(木) 9:00～ 申込締切 5/6(金) ○クロッキー・ペタンク 開催日 5/26(木) 9:00～ 申込締切 5/19(木) 開催場所 銚田市大洋運動場 参加費 200円/人 申込先 市社会福祉協議会 大洋支所 ☎34-5200

多くの善意を ありがとう

期間：1月11日～3月10日現在

善意金

- 福祉一般へ預託
 - ・銚田地区民生委員児童委員協議会(2月) 3,544円
 - ・銚田市立舟木小学校 1,698円
 - ・大洋芸術翔扇会 12,389円
 - ・匿名 1,422円
- 障害福祉へ預託
 - ・小島 決さん 20,000円
 - ・匿名 3,000円
- 福祉基金へ預託
 - ・銚田市女性連絡協議会 103,382円



善意品

- ・須賀野 香さん 紙おむつ
- ・井関 悦子さん タオル50本
- ・斉藤智恵子さん タオル50本
- ・三代田すぎさん タオル89本
- ・(株)大貫運送 60インチテレビ



- ・田所鈺金 未使用テレホンカード2枚
- ・匿名 未使用テレホンカード10枚
- ・匿名 未使用テレホンカード9枚
- ・匿名 コピー用紙、製本テープ、パンチ、ホチキス、ホチキスの芯
- ・匿名 未使用はがき130枚
- ・匿名 味噌3キロ

使用済み切手・ テレホンカード等

- ・小島 決さん 使用済切手
- ・飯島 保さん 使用済切手
- ・銚田市立青柳小学校 書き損じはがき
- ・くぬぎの森スポーツ公園 使用済切手
- ・田所鈺金 使用済切手、書き損じはがき
- ・銚田市役所 健康増進課、道路建設課、介護保険課、下水道課 使用済切手
- ・匿名 使用済切手
- ・匿名 使用済テレホンカード7枚
- ・匿名 使用済テレホンカード5枚

保育所(園)・幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



「みんなでジャンプ！」

お友達と一緒に遊ぶって楽しいねー嬉しいね！
年長組に向かってみんなでジャンプ！

錫田市立錫田幼稚園 4歳児

(ちゅうりっぷ組)

「げんきであそぼう あそびのこころ」

旭の海岸とおひさまを、年長24名の子どもたちが協力してちぎりの絵で表現しました。

小学校へ行って元気なあいさつでたくさんお友達を作つてね！
錫田市立旭幼稚園 年長児

(まりの組)



手と手を

つなぐ

地域づくり

(地域福祉活動推進事業)



社協では、地域が自主的に実施する交流事業や健康づくり事業等に対して、補助金を交付しています。今回、その中から一地区を紹介いたします。

すわまのり(三世代の集い)

平成二十七年十一月二十一日(土)本年度、小春日和の中、三世

代交流の集いが名称新たに、「すわまのり」として諏訪五地区の統一開催を、小学校の行事「すわキッズフェスティバル」との合同開催として挙行し、参加者数約三百人という多くの方の賛同を得て盛会のうちに執り行なわれました。

諏訪小学校の諸先生のご協力のもとPTA・子供会・企画委員の役員の方に実行委員に加わって頂き、組織を立ち上げ計三回の全体会議、十回程の役員会・各委員会の中で、事前準備・予算・役割など綿密に計画をたて成功に導きました。

午前中は諏訪小学校が企画しました、感謝のつどい、学習発表会、餅つき体験、会食の後、午後の部、ドローンによる上空からの集合写真、バザー、みんなで工作、昔あそびなど、大人も子供達も楽しみました。子供

会の親の方々を作っていたきました、ポップコーン、綿がし等も子供達が喜んで食べていました。

統一しての最初の事業としては、十分及第点に達したのではないかと思っております。今回の事業を機に学校及びPTA・子供会や地域との連携をより一層密にして、健全育成活動に取り組んでいこうと思えます。

青少年育成錫田市民会議
諏訪地区会長 井上 喜一



※掲載地区を募集しておりますので、お気軽にお問合せください。



錫田市社協
ホームページのお知らせ

社協では、福祉に関する活動を市民の皆さまにより理解していただくためホームページを開設しています。ぜひ、閲覧してください。

URL <http://www.hokotashakyo.or.jp> (「錫田市社会福祉協議会」で検索できます。)